

株式会社大一合板商事

革新的オリジナル商品の量産体制強化と 納期短縮を目的とする加工機の導入

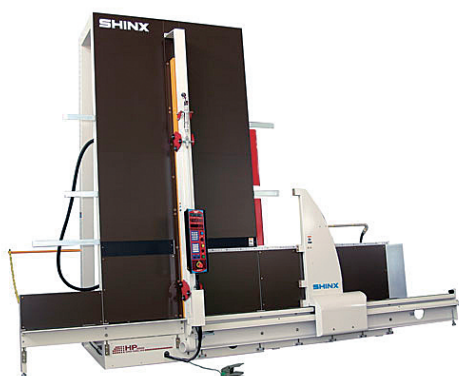
近年、住宅・マンション・店舗等で室内建具へのこだわりが増している。建具の複雑さや意匠性に対応するために製造工程・作業工程の効率化を目指し、高精度切断加工機と表面加工機を導入し、高品質建築内装資材の高付加価値化と短納期の実現を目指す。

事業取組みの経緯

合板の切断や各種形状加工は、手作業で行っており、しかも小ロット注文が増加してきていた。そのため再加工や作業ミスが増加するなど、原価上昇が課題となっていた。

実施内容

大型合板を切断するデジタルパネルソーと、小物用自在切断、表面エッチング加工が可能なレーザー表面加工機を導入した。



デジタルパネルソー



レーザー表面加工機

事業取組みの成果

寸法裁断工程への設備導入により生産性が向上し、製作できなかった形状や量産品の短納期・低価格での製作が可能になった。

1. 歩留率の向上

手作業による裁断では粗切りが必要となり利用できない廃材が多く発生する。裁断精度の高い設備の導入により廃材が減少し、廃材処理の経費を節減できた。

2. 生産性向上による労働環境改善

これまでの、納期により長時間労働で仕事をこなすケースがあったが、作業の機械化・自動化により、最適な人員配置等の生産計画を立てることが可能となり、労働条件の大幅な改善が図られた。

3. 付加価値向上

高齢化した作業者に体力的な作業負荷がかからなくなり、労災リスクも低減した。また、多品種小ロット対応がこれまでよりも早く・安く生産できるため、商品満足度、ひいては顧客満足度の向上につながり、会社全体のイメージアップにつながっている。

今後の活動予定

家具・建具の個人住宅市場と商業施設市場を合わせた市場規模は、全国で4,470億円、愛媛で30億円の規模と推測される。愛媛県内の当社オリジナル家具・建具のシェアは2%程度であり、導入設備を活用し、取引先が希望の納期対応により市場シェアの拡大を図り、5年後には5%のシェア獲得を目指し販路拡大を実施する。

株式会社大一合板商事

- 代表者／代表取締役社長 大久保 仁志
- 本社住所／〒799-2662 愛媛県松山市太山寺町1225-1
- TEL／089-979-0753 ■FAX／089-979-5853
- URL／<http://d1gh.com/>
- メール（代表）／daiichigouban@jupiter.ocn.ne.jp
- 設立年月日／昭和48年6月26日
- 資本金額／1,000万円
- 従業員数／13名
- 業 種／木材卸
- 事業拠点／本社工場 愛媛県松山市太山寺町1225-1

企業概要

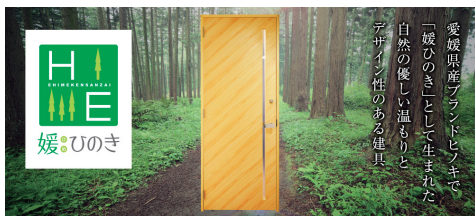
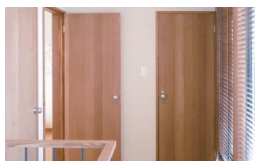
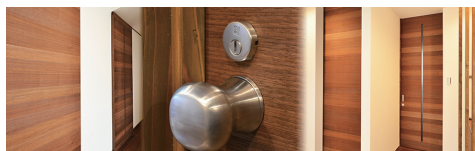
愛媛県及び高知県の一部を営業エリアとして、家具建具用の合板、各種建材の卸販売を手掛けている。合板メーカー内でトップシェアの1社であるアイカ工業の代理店として、内装工事業者、木工所、建具製造業者を主力得意先に、化粧板（メラミン化粧板やポリ板・化粧ボード等）を主体に各種合板及び建材の卸販売を行っている。取扱商材は多岐にわたり、大別すると薄物合板60%、厚物合板40%の割合で、仕入卸販売のほか、自社工場でカッティングや貼り合わせ等の簡易加工も実施している。近時は、棚板等を自社加工するプレキャスト製品の販売に注力するほか、建具工事等の施工部門を新設した。外注加工を行わず、自社加工100%である。



主要取引先

凸版印刷株式会社、伊藤忠建材株式会社、アイカ工業株式会社、石井商事株式会社、DNP住空間マテリアル販売株式会社、高知県建具協同組合、箱助商事株式会社、矢野木工株式会社、株式会社アステック

主要商品



オリジナル建具

森は本来、多様な木々がその豊かさを作り出しているもの。ナチュラルWOODシリーズは、森の自然の有り様を建具建材に活かすべく職人の想像と工夫で創作する合板アートでもある。住まいに安らぎと憩いを添え、安らぐひとときを演出する建具として広く活用できる。基本は、2.5mmのラワンベニヤ貼りだが、材種、サイズ、厚み等、用途や要望に合わせて製作する。

媛ひのき

突板加工技術を活かして愛媛県産「媛ひのき」ブランド高級建具を製作している。戸建住宅、オフィス、店舗、公共施設等の多様なニーズに合わせてデザイン提案から現場施工まで一貫して行う。

主要設備

木材加工ライン一式、ホットプレス、ノリツケ機、乾燥炉、トラムサンダー、ギロチン、CNC木材加工機

担当者	代表取締役社長 大久保 仁志
連絡先	089-979-0753
連絡先E-mail	daiichigouban@jupiter.ocn.ne.jp